

事業の基礎情報

事業実施地域	沖縄県八重山地域 1 市 2 町（石垣市・竹富町・与那国町）
人材育成の対象	主に自治体観光及び交通部局、公共交通事業者、関係団体等の中堅幹部、実務責任者・主担当者クラス
人材育成の手法	基礎講座（セミナー）ならびに調査計画立案、データ分析、施策検討等に資する実践型ワークショップ
人材育成の内容	地域の観光動向や交通環境の現状を踏まえてデータを利活用し、勘や経験からではなく、客観的データに基づき、現状分析、課題抽出、施策立案できる人材を育成する。【習得内容案】①地域の観光動向や交通環境の現状を把握するためのデータ内容。②仮説検証のための調査計画立案・データ分析手法。③調査結果やデータ分析からの現状分析、課題抽出手法。④具体的施策の提案のためのフレームワーク 等。
想定育成人数	人材育成研修は6-10名程度を想定。基礎講座（セミナー）のみの参加者含めのべ100名程度を想定

取組の概要

（現状の地域課題と事業目的）

年に人口の30倍近い観光客が訪れ、4つの路線バス事業者、3つの離島船舶事業者がある八重山圏域では、複数の交通事業者・モードを効果的に利活用する必要がある。R4年度より沖縄局・経産省のプロジェクトを活用し観光MaaS事業を開始、R5年4月には利便性の高い交通環境の実現を目指し、意見交換と協議を定期的に行う場として「八重山観光・交通コンソーシアム」を発足した。

本事業では、このような共創領域の取り組みを促進し効果的に実施するため、地域の観光動向や交通環境の現状を踏まえてデータを利活用し、客観的データに基づき、現状分析、課題抽出、施策・政策立案できる人材を育成することで、地域生活者と観光客の双方にとって利便性の高い交通環境の実現に寄与することを目指す。

（事業の概要）

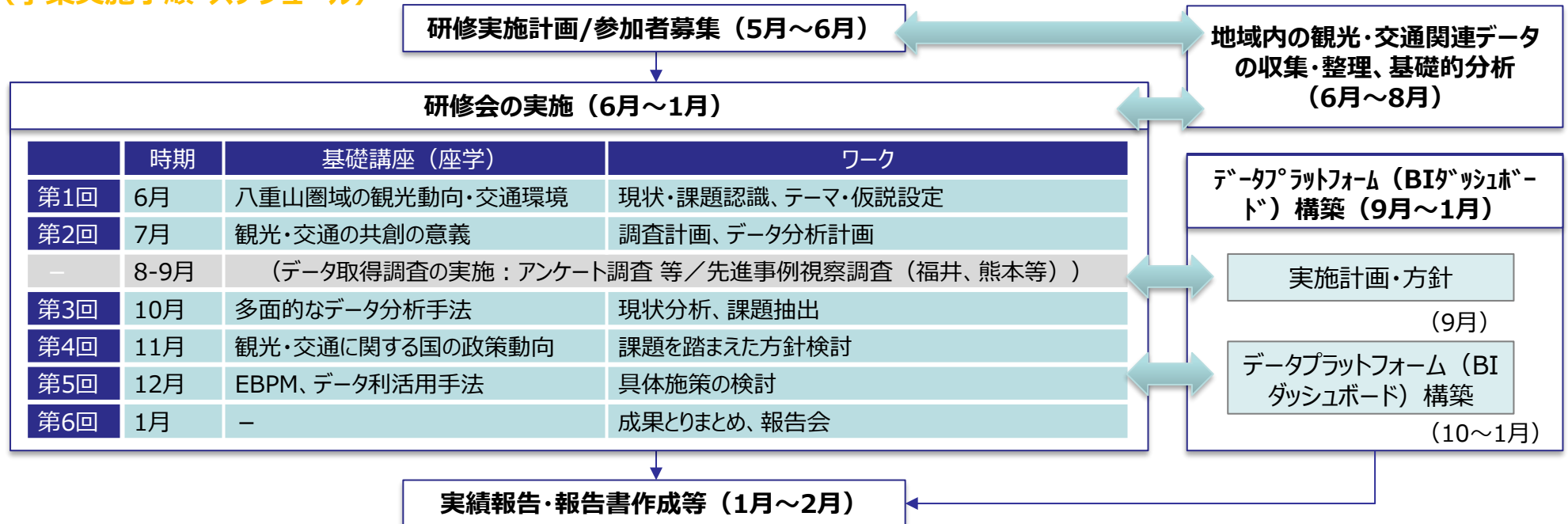
基礎講座（セミナー）と実践型ワークショップから構成する全6回の人材育成研修プログラムを実施し、基礎講座（セミナー）での座学に加えて、仮説設定から検証のための調査企画、データ取得・分析、課題抽出、方針および施策検討など、一連のプロセスを実践的にワーク形式等で学び習得する。また、本人材育成研修の効果的な実施・運営のため、地域内の観光・交通関連データの収集・整理、基礎的分析を行う。次年度以降の地域における継続的な仮説検証型のEBPM、データ利活用に寄与するためのデータプラットフォームの構築を人材育成研修の実施と連携して行う。参考となる先進事例視察をあわせて実施するなど、効果的な事業遂行を図る。

取組の詳細

(事業により見込まれる効果)

データ、エビデンス等に基づく観光・交通政策の推進ならびに、八重山圏域の市町連携した地域公共交通計画の策定等。それによる、公共交通の乗り継ぎ利便性の向上、公共交通の利用促進、レンタカー観光からの転換、観光客の地域周遊の向上、消費金額の増加等。地域生活者の公共交通利便性やサービス水準の向上等。

(事業実施手順・スケジュール)



(事業により見込まれる効果)

本取組成果を踏まえた、施策の実施や計画策定等は、国や自治体と連携して推進していく。また、本事業で構築した人材育成プログラムやデータプラットフォーム (BIダッシュボード) 等を踏まえた座学や研修、データ利活用については、八重山観光・交通コンソーシアムを中心に事業期間終了後も継続的に実施・運用していく。